

きずな

NO. 167 2015- 12

こんにちは 中村れい子

日本共産党

市政報告です



発行：日本共産党高槻市会議員団 市会議員・中村れい子 事務所/569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎ 681-8480 自宅/古曽部町2丁目15-8-606 ☎ 685-6686

12月高槻市議会の提案された議案

教育委員、人権擁護委員を新たに推薦する議案。個人番号を高槻市で独自利用する条例、土砂の埋め立てを規制する条例など12の条例。指定管理者の指定、補正予算は、補助金の精算や契約の差金がほとんどです。

◎ 土砂の埋め立てを規制する条例

全国的に建設残土が山間部で処分され、土砂の崩落や流出の問題が起っています。高槻市でも、萩谷の山間部にグランド建設と言う名目で土砂が持ち込まれ、安威川に土砂が流出するのではと心配されていました。また、土砂を持ち込むダンプの粉じんで、周辺の住

ますので市も具体的にはこれからになります。国がすでに決定していることに、子どもを保育所に預ける場合、介護保険の利用などいろいろな場面で番号を利用できるとなっています。予防接種、健康診

査はすでに利用できます。市へのいろんな申出に番号を書く欄がつくれていますが、番号を書かなくても申請は受け付けることになると思います。

2013年度に耐震改修基本計画を策定し準備をしてきました。工期が短いということに入札に参加する業者から技術提案を受け、市が要求する水準以上の提案をした業者の中から入札を行う価格競争型一般競争入札をしましたが、市の要求する

◎ 市役所の耐震化工事が延期

水準を満たした業者がいなかつたので来年度やり直します。工期が短いということとあって、工期を延期し価格を人件費、材料の単価が上昇していることを受けて4億円増やす変更を行います。

インターネット犯罪から子どもを守る取組みが必要

「高槻市教育基本振興計画」を昨年策定し、今年4月から施行されています。その中で、「携帯電話・スマートフォン、インターネットが子どもに大きな影響を及ぼしています。児童生徒が犯罪被害者になつたり、青少年が事件に巻き込まれたりすることが増加し、ネットを利用することになりま

る行為も見られる」とし、自ら解決策を見いだす態度や能力を育むとしています。

しかし、ネットを利用した犯罪は、悪質化し、子どもの力だけでは解決できない現状があります。

青少年の携帯電話・スマートフォンの所有率

学年	所有率
小学生	36.6%
中学生	51.9%
高校生	97.2%

2013年

青少年のインターネット上のトラブルなどの経験

「あてはまるものがある」と回答した割合

学年	子ども	保護者
小学生	4.8%	11.2%
中学生	32.9%	38.8%
高校生	59.7%	50.3%

(2013年度 青少年のインターネット利用環境実態調査：内閣府)

市が持つている個人情報を個人番号を利用することになります。しかし、どの情報は、国がこれから決め

◎ マイナンバー、個人番号を市独自利用する条例

市独自に5000m³以上3000m³未満、高さ1メートル以上の土砂について規制する条例を制定します。

大阪府が3000m³以上の土砂搬入を規制する条例を制定したことを受け、高槻市独自に5000m³以上3000m³未満、高さ1メートル以上の土砂について規制する条例を制定します。

青少年の携帯電話・スマートフォンの所有率

学年	所有率
小学生	36.6%
中学生	51.9%
高校生	97.2%

2013年

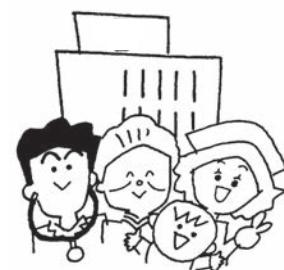
青少年のインターネット上のトラブルなどの経験

「あてはまるものがある」と回答した割合

学年	子ども	保護者
小学生	4.8%	11.2%
中学生	32.9%	38.8%
高校生	59.7%	50.3%

(2013年度 青少年のインターネット利用環境実態調査：内閣府)

三島救命救急センター、 国が急性期の病床削減方針



2014年度の診療報酬改定では、「7対1看護」（入院患者7人、看護師1人）という最も手厚い看護体制の病院に与えられる入院基本料の基準が、厳格化されることになります。急性期医療としてひとくくりにされたものを、より高度な医療を担う病院と、そうでない病院とに区別するために基準を厳しくするものです。

急性期とは、病気を発症して間もなく、救命や、急激な病気の進行を防ぐための手術などの治療が必要とされる時期のことです。

今回の改定は、看護体制のほか医療行為などの条件も加えることで、対象を「高度な急性期」に絞る狙いで、現在36万床あるのを2年間で27万床に減らすことを目指すとされています。国が昨年9月の社会保障審議会に示した2025年の一般

病床の再編イメージでは、高度急性期は18万床とされていますので、半減される構想です。

夜間休日応急診療所

2013年4月から

を2診体制に拡充しています。

三島医療圏（高槻市、茨木市、摂津市、島本町）の小児救急医療体制を広域化し、夜間や

休日の軽症の小児救急患者で搬送先の指定がない場合は、原則として同診療所へ搬送されることになりました。

2014年4月からは、患者数が多くなる午前0時までの間、小児科

休などは患者があふれ、待合室、駐車場が足りずに混雑しました。施設としての対応には、無理があり、根本的な対応が求められます。

エボラ出血熱や長い間感染例がなかつたデング熱の感染例もあり、適切な対応が必要です。



来年度予算要望書

52 中村れい子

来年度予算をつくりつている最中です。来年だけではなく、5

年先10年先の高槻を見通した提案をいたと悩んでいます。

安倍内閣は、医療・介護・子育てなど社会保障全般の改悪をし、国民の負担と費用を増やす方針を持っています。

それに対して、地方自治体だけでカバー

保健師は経験が大事です。いろんな場合の対処など保健師同士の交流の中で、学んでいくこともあります。

市バスの運営や市ではやつていらない、市バスの支給、全生徒

エボラ出血熱や長い間感染例がなかつたデング熱の感染例もあり、適切な対応が必要です。

エボラ出血熱や長い間感染例がなかつたデング熱の感染例もあり、適切な対応が必要です。

市会議員
中村れい子

場 所：中村れい子事務所
別所中の町3-7

時 間：朝10時～昼12時まで
TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686

市政相談日は
毎月、第2土曜日です

事前に必ず連絡を
ください

